

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	花と緑の商品知識		履修区分	必修	選択
受講対象	花き生産コース・グリーンコーディネーターコース フラワーコーディネーターコース・造園コース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前期	時間数	30	単位数	1
授業概要	花木、洋ラン、観葉植物等の栽培管理や販売に関する知識の学習。	到達目標	小売りの現場で求められる、お客様からの基礎的な質問等に答えられる知識の習得。		
担当教員	大久保 茂徳				
実務経験と授業との関わり	園芸会社での勤務経験、大型ガーデンセンターでの講習会講師の経験があり、植物に関する商品知識が豊富である。よって、小売りの現場で顧客へ説明することを想定し、実践的に指導することができる。				
テキスト・教材	鉢花ハンディ事典 春～夏編（NHK出版）、鉢花ハンディ事典 秋～早春編（NHK出版）				
成績評価方法	毎回の授業で扱う植物それぞれについて、フォーマットにまとめたものによって評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	花木類	春の花木	
2	花木類	春の花木	
3	花木類	初夏の花木	
4	花木類	家庭果樹	
5	温室植物	洋ラン類	
6	温室植物	洋ラン類	
7	温室植物	観葉植物	
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連 園芸実習	欠席者に対するペナルティ 欠席時のフォーマットが未提出の場合には減点となる。また、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。		備考

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	園芸実習		履修区分	必修	選択
受講対象	2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前期	時間数	30		単位数 1
授業概要	植物栽培についての興味と関心を高めるとともに、適切な管理方法を学習する。	到達目標	圃場での時期に応じた管理方法を習得する。		
担当教員	萩原 文雄				
実務経験と授業との関わり	鉢花、花壇苗、洋ラン、切り花などの花き生産に20年以上従事し、幅広い植物の生産知識を持つ。よってコース問わず最低限知っておくべき基本的な栽培知識、技術を指導することができる。				
テキスト・教材					
成績評価方法	出席状況、授業態度を総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	圃場管理	各コースでの植物管理作業	
2	圃場管理	圃場での管理作業（花がら摘みや追肥等）	
3	圃場管理	各コースごとでの植物管理作業	
4	圃場管理	圃場での管理作業（除草、花がら摘みや追肥等）	
5	圃場管理	圃場での管理作業（花がら摘みや追肥等）	
6	圃場管理	圃場での管理作業（除草等）	
7	圃場管理	圃場での管理作業（花がら摘みや追肥等）	
8	まとめ	花壇メンテナンス、圃場管理作業	
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	ビジネスマナー		履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前・後期	時間数	30	単位数	1
授業概要	冠婚葬祭マナーを学ぶ。 就職に備え、履歴書の作成し、面接練習を行う。	到達目標	一般的なマナーを身に付ける。 様々な質問を想定し、対策をし、就職活動に活かしていく。		
担当教員	柿沼 真吾				
実務経験と授業との関わり	10年間フラワーショップに勤務した経験から社会人として必要なものを指導することができる。				
テキスト・教材					
成績評価方法	後期に筆記試験を行う。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ試験の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	一般常識	一般常識/履歴書/面接練習	
2	冠婚葬祭マナー	冠婚葬祭についてのマナー	
3	テスト	筆記試験	
4	研修準備	1年生へ経験談を伝える	
5	研修報告会	研修について報告	
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	カラーコーディネート		履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前期	時間数	30	単位数	1
授業概要	色の効果や、イメージワードなどを講義から学び、実際に花を使った実習を行い、花の色合わせなどについて学習する。	到達目標	色のイメージ効果やイメージワードについて理解することにより、花束やアレンジメントなどに実践的に活用していく。		
担当教員	柿沼 真吾				
実務経験と授業との関わり	フラワーショップに10年間勤め、店頭販売、ブライダル業務、フューネラル業務などの経験から基本的な色に関する知識と色合わせや花合わせに関する技術を指導することができる。				
テキスト・教材					
成績評価方法	筆記試験とレポートで総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	カラーコーディネート①	色のイメージ効果、イメージワードについて	
2	カラーコーディネート②	イメージ効果、イメージワードに沿った花束制作	
3	カラーコーディネート③	イメージ効果、イメージワードに沿ったアレンジメント制作	
4	テスト	筆記試験	
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	フラワーデザイン応用			履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習	見学
開講時期	2年次前・後期		時間数	180	単位数	6
授業概要	1年次の基礎をふまえて、ワイヤリングやデザインについて応用した学習をする。講師から様々なデザインを学ぶ。	到達目標	様々な講師からデザインを学び、応用力を身に付ける。実習を通し、実践的な能力を身に付ける。			
担当教員	堀合 勝子、高橋 明日美、神保 豊、立川 瞳、金澤 茂、柿沼 真吾					
実務経験と授業との関わり	堀合はデザインスクール講師、高橋はショップ経営者、神保や立川や金澤はコンテストの受賞経験もありデザインに関する応用技術を指導することができる。					
テキスト・教材						
成績評価方法	前期は作品とレポート、後期は授業態度、レポート評価、実技試験で総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。			

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	道具・工具の使い方	花台制作	
2	ヨーロッパ①	ヨーロッパスタイルについて/実習	堀合
3	ヨーロッパ②	ヨーロッパスタイルについて/実習	
4	ショップロープレ①	ロールプレイング/ラッピング応用	高橋
5	ショップロープレ②	ロールプレイング/ラッピング応用	
6	スタンド花	スタンド花制作・運搬	柿沼
7	ワイヤリング応用①	グリーンデザイン	立川
8	ワイヤリング応用②	ヘアード制作	
9	ワイヤリング応用③	ワイヤリングブーケ制作	
10	デザイン構成論①	デザインについて/講義/デモンストレーション	神保
11	デザイン構成論②	デザインについて/講義/花束実習	
12	デザイン構成論③	デザインについて/講義/アレンジメント実習	
13	線とマス①	線とマスの効果的な見せ方、バランスの取り方	金澤
14	線とマス②	線とマスの効果的な見せ方、バランスの取り方	
15	線とマス③	線とマスの効果的な見せ方、バランスの取り方	
16	線とマス④	線とマスの効果的な見せ方、バランスの取り方	
17	卒業作品展①	企画	柿沼
18	卒業作品展②	制作準備	
19	卒業作品展③	制作準備/テクノ・ホルティカップ予選会	
20	卒業作品展④	作品展示/テクノ・ホルティカップ本選	
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
他教科との関連	欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。		備考

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	フラワーデザイン実践Ⅱ		履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前・後期	時間数	60	単位数	2
授業概要	検定対策として、課題の反復練習を行う。各自2年間の集大成としてデザインの企画を行う。	到達目標	デザインの理解を深めると共に、検定合格を目指す。デザインの企画を行い、自主性を高める。		
担当教員	柿沼 真吾				
実務経験と授業との関わり	フラワーショップに10年間勤め、店頭販売、ブライダル業務、フューネラル業務などの経験と1級技能士を取得していることから検定やデザインに関する指導ができる。				
テキスト・教材					
成績評価方法	授業態度およびレポートで総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	検定練習①	花束/アレンジ/ブーケ	柿沼
2	検定練習②	花束/アレンジ/ブーケ	
3	検定練習③	全パターンタイムトライアル	
4	研修準備	ワイヤリング・リボン等復習	
5	花束・アレンジ実技試験	実技の習熟度を確認する。	
6	卒業作品展①	制作準備	
7	卒業作品展②	制作準備	
8	卒業作品展③	制作準備	
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	商品知識		履修区分	必修	選択	
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習	見学
開講時期	2年次前・後期		時間数	45	単位数	1.5
授業概要	主な切花や鉢花の水揚げ方法、園芸分類などを学ぶ。 市場や資材企業を見学し見聞を深める。	到達目標	約400種類の植物を覚え、合わせて水揚げ方法や園芸分類について理解をする。			
担当教員	柿沼 真吾					
実務経験と授業との関わり	フラワーショップに10年間勤め店長を務めた経験もあることから現場で多く流通している基本的な切り花、鉢花の特徴や管理方法を指導することができる。					
テキスト・教材						
成績評価方法	筆記試験およびレポートで総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。			

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	イベントディスプレイ	季節行事について、効果的な見せ方、配置について	
2	バラについて	歴史、咲き方、品種についての講義	
3	大田市場見学	花の物流について説明、見学	
4	観葉植物について	講義/カラーサンド制作	
5	切花・鉢花知識	テスト前予習	
6	前期テスト	バラについて筆記試験/切花・鉢花200種筆記試験	
7	東京堂見学講習会	アーティフィシャルフラワーについて講義・実習	
8	切花・鉢花知識	テスト前予習	
9	後期テスト	切花・鉢花200種筆記試験	
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	ショップビジネス		履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前・後期	時間数	90	単位数	3
授業概要	商品構成、販売、売り上げ利益管理などを通してショップの一連の流れを知る	到達目標	ショップスタッフに必要な基本的知識や技術を身に付ける		
担当教員	柿沼 真吾				
実務経験と授業との関わり	フラワーショップに10年間勤めた経験から切り花の鮮度保持、鉢物メンテナンス、ラッピング、接客に関する基本的な知識と技術を指導することができる。				
テキスト・教材					
成績評価方法	筆記試験を行う。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ試験の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	母の日販売会企画	企画、工程表づくり	
2	母の日販売会準備①	商品制作	
3	母の日販売会準備②	商品制作/ラッピング/ディスプレイ	
4	ショップビジネス①	店舗経営について学ぶ	
5	ショップビジネス③	ショップ、キーパーのディスプレイについて	
6	ショップビジネス④	メッセージカード・札について講義 スタンド用札制作	
7	文花祭企画	プレゼン準備	
8	前期テスト	筆記試験	
9	合同ロールプレイング①	2年生と合同で実践的に実習を行う	
10	合同ロールプレイング②	2年生と合同で実践的に実習を行う	
11	後期テスト	ロールプレイング（花束/ラッピング）	
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	商品企画制作		履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネーターコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前・後期	時間数	120	単位数	4
授業概要	商品を企画し、原価計算、材料発注、サンプル制作、プレゼンまで一通りの流れを実践的に学習する。	到達目標	企画から制作、プレゼン、精算までの商品制作の一連の流れを体験することにより、商品を生み出す難しさとその方法を知る。		
担当教員	柿沼 真吾				
実務経験と授業との関わり	フラワーショップに10年間勤め、店頭販売、ブライダル業務、フューネラル業務などの経験から、実務に即した商品の企画や制作に関する指導ができる。				
テキスト・教材					
成績評価方法	レポート、授業内プレゼンテーション、授業内で制作した作品で総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	オリジナル商品企画①	母の日オリジナル商品企画	
2	オリジナル商品企画②	母の日オリジナル商品準備	
3	オリジナル商品企画③	準備	
4	オリジナル商品企画④	準備	
5	オリジナル商品企画⑤	商品制作	
6	オリジナル商品企画⑥	プレゼンテーション	
7	母の日販売会準備	ラッピング/レジ/ディスプレイ	
8	母の日販売会精算	売り上げ集計/利益計算/片付け	
9	文花祭企画①	商品、体験、デモンストレーション企画	
10	文花祭企画②	プレゼンテーション準備	
11	文化祭企画③	商品制作、等準備	
12	文化祭企画④	商品制作等準備	
13	寄せ植え	寄せ植えの基本/商品制作	
14	松竹梅	縁起物について/松竹梅制作	
15	正月飾り	正月飾り制作/プレゼンテーション	
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	空間装飾		履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次前・後期	時間数	120	単位数	4
授業概要	グループでの企画を行い協調性を高める。空間を意識した装飾を企画し、制作、納品、撤去までを行う。	到達目標	グループ行動での役割や協調性を意識させる。空間把握能力、企画力を高める。		
担当教員	柿沼 真吾				
実務経験と授業との関わり	フラワーショップに10年間勤め、店頭販売、ブライダル業務、フューネラル業務などの経験からディスプレイ装飾について指導することができる。				
テキスト・教材					
成績評価方法	授業態度およびレポートで総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	花壇企画①	企画/グリーンカーテン播種	
2	花壇企画②	寄せ植えリメイク/買い出し	
3	花壇企画③	施工	
4	ホテル装飾企画①	企画/グリーンカーテン播種	
5	ホテル装飾企画②	1泊2日装飾合宿/下見、見学	
6	ホテル装飾企画③	1泊2日装飾合宿/施工	
7	クリスマス装飾企画①	企画/プレゼンテーション準備	
8	クリスマス装飾企画②	プレゼンテーション/反省会	
9	クリスマス装飾企画③	各班準備	
10	クリスマス装飾企画③	各班準備	
11	クリスマス装飾企画③	各班準備	
12	クリスマス装飾企画③	各班準備	
13	クリスマス装飾企画⑤	施工/反省会	
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	ブライダルフラワー		履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習 見学
開講時期	2年次後期	時間数	45	単位数	1.5
授業概要	ブライダルでのマナーやドレスに合ったブーケなどを学び、実習を通し、理解を深める。	到達目標	グループ行動での役割や協調性を意識させる。従来のデザインに捕らわれず、オリジナリティ溢れる作品作りを行う。		
担当教員	赤川 真理、柿沼 真吾				
実務経験と授業との関わり	(赤川) 本校卒業生で自身でフラワーショップを運営しながらブライダルフラワーのプロデュースも行っていることから実際に即したブライダル装花の指導をすることができる。(柿沼) ショップだけでなくブライダル業務にも従事していたことから実践的なブライダル装花の指導をすることができる。				
テキスト・教材					
成績評価方法	授業内の作品およびレポートで総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	ブライダル企画①	企画/デザイン決め	
2	ブライダル装飾基本①	メインテーブル制作	
3	ブライダル装飾基本②	卓上装花制作	
4	ブライダル企画②	制作/納品準備	
5	ブライダル企画③	納品/会場設置	
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	フューネラルフラワー		履修区分	必修	選択	
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習	見学
開講時期	2年次前・後期		時間数	30	単位数	1
授業概要	フューネラルでのマナーや花の扱い方を学ぶ。実践的に供花や祭壇を制作する。	到達目標	生花祭壇や供花などの制作方法やフューネラルに関する基本的な知識を身に付ける。			
担当教員	花井 茂					
実務経験と授業との関わり	生花店の経営、検定員やデザインスクール講師などの経験からフューネラルフラワーに関する必要な知識と技術を指導することができる。					
テキスト・教材						
成績評価方法	筆記試験、授業内の作品、およびレポートで総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。			

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	生花祭壇について	生花祭壇の作り方/実習	
2	仏花・供花について	仏花・供花の作り方/実習	
3	企業見学	葬儀の花をメインにやっている企業へ見学に行く	
4	フューネラル基礎	フューネラルについての基本	
5	テスト	筆記試験	
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	校外見学			履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習	見学
開講時期	2年次前・後期		時間数	30	単位数	1
授業概要	様々な場所へ見学に行き、視野を広げ商品構成やディスプレイについて学ぶ。	到達目標	様々なショップや植物、資材を観察しレポートを制作し、今後の授業や進路に活かしていく。			
担当教員	柿沼 真吾、橋詰 保奈美					
実務経験と授業との関わり	柿沼、橋詰ともにフラワーショップでの勤務経験があることから、経営側、顧客側、両面からの見るべき点等を指導することができる。					
テキスト・教材						
成績評価方法	各見学場所毎に作成したレポートで評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつレポートの得点が60点以上で単位認定となる。			

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	資材店	フラワーデザインに関わる資材	
2	市場	大田市場の見学	
3	展示会	資材等の展示会の見学	
4	園芸店	園芸店の見学	
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 特にはないが、出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	インターンシップ			履修区分	必修	選択
受講対象	2年生	授業形態	講義	実習	演習	見学
開講時期	2年次前期または後期	時間数	60		単位数	2
授業概要	外部企業において実際に現場を経験し、自身の現在の実力を理解するとともに企業担当者からも評価してもらうことで、今後の学習目標を定める。また、就職活動においても役立つ。	到達目標	自分の希望している企業（職種）での業務において、必要な知識と技術を理解するとともに、今後の学習目標を定める。			
担当教員	外部企業					
実務経験と授業との関わり						
テキスト・教材						
成績評価方法	考課表および実習報告書にもとづいて総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。			

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	企業研修	6～12日間程度外部企業で研修を行う	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	校外研修			履修区分	必修	選択
受講対象	2年生	授業形態	講義	実習	演習	見学
開講時期	2年次前期または後期	時間数	60		単位数	2
授業概要	外部企業もしくは海外研修など、校外で研修（学習）することで、見聞を広めたり、就職活動や今後の学習目標を定めるための材料とする。	到達目標	自分の希望している企業（職種）での業務において、必要な知識と技術を理解するとともに、今後の学習目標を定める。海外研修では日本と異なる文化に触れ、見聞を広める。			
担当教員	外部企業等					
実務経験と授業との関わり						
テキスト・教材						
成績評価方法	企業での研修の場合には考課表および実習報告書にもとづいて総合的に評価する。海外等での研修の場合にはレポートによって評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。			

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	校外研修	6～12日間程度校外（企業、海外等）で研修を行う	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	管理実習			履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネートコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習	見学
開講時期	2年次前・後期		時間数	60	単位数	2
授業概要	農場やショップスペースの管理を通して植物の適正な管理方法について学ぶ。	到達目標	様々な植物に対する管理方法を身に付ける。			
担当教員	柿沼 真吾					
実務経験と授業との関わり	柿沼はフラワーショップに10年間勤め、店頭販売、ブライダル業務、フューネラル業務などの経験から植物の管理方法を指導することができる。					
テキスト・教材						
成績評価方法	出席状況、実習態度を総合的に評価する。		認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。		

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	農場等の管理実習	長期休業期間中に校内で管理実習を行う	
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 欠席時数分は他の日程で代講する。出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考

2020年度 シラバス（授業細目表）

科目名	校内行事			履修区分	必修	選択
受講対象	フラワーコーディネーターコース 2年生	授業形態	講義	実習	演習	見学
開講時期	2年次前・後期		時間数	120	単位数	4
授業概要	様々な校外行事に参加し、主体性、協調性、作業の計画性など、就職してからも活かせるような知識や技術を身につける。	到達目標	様々な校内行事を通して、主体性、協調性、計画性などを身につける。			
担当教員	柿沼 真吾、橋詰 保奈美					
実務経験と授業との関わり						
テキスト・教材						
成績評価方法	出席状況や各行事への取り組む姿勢、レポート等を総合的に評価する。	認定基準	出席時数が全授業時数の3分の2以上、かつ評価の得点が60点以上で単位認定となる。			

授 業 計 画			
回	指導項目	指導内容	備考
1	新年度オリエンテーション	ガイダンス、健康診断、国家検定申込み	
2	新年度オリエンテーション	防火・防災訓練	
3	文化祭準備	文化祭に向けた準備	
4	文化祭準備	文化祭に向けた準備	
5	文化祭準備	文化祭に向けた準備	
6	文化祭準備	文化祭に向けた準備	
7	文化祭準備	文化祭に向けた準備	
8	文化祭準備	文化祭に向けた準備	
9	文化祭準備	文化祭に向けた準備	
10	文化祭	展示／販売／体験教室等	
11	文化祭	展示／販売／体験教室等	
12	文化祭 片付け	文化祭の片付け	
13	卒業・進級作品展準備	展示等の準備	
14	卒業・進級作品展	展示等	
15	卒業・進級作品展 片付け	卒業・進級作品展の片付け	
他教科との関連		欠席者に対するペナルティ 欠席時数分は他の日程で代講する。出席時数が3分の2に満たない場合は補講となる。	備考